



■ **主催者** : 世界銀行の防災グローバル・ファシリティ (GFDRR)

■ **概要** :

- 日本を含め世界中から数百名の防災に携わる政府関係者、NGO、企業や専門家が集まり、自然災害からのリスクをより理解するための新たな取り組みや減災を実装する上での最新の課題などについて、出展ブースやシンポジウム、セッション発表などを実施。
- EWS協議会としてブース出展とセッション発表を実施。

■セッション発表概要：

- セッション名「How Can Japan Contribute to Anticipatory Action and Early Warnings for All?: Introducing Cross-Sector Initiatives」に登壇。
- 登壇者はEWS協議会事務局を含め4名で、EWS協議会事務局は発表タイトル「Initiative to Promote EWS in Asia Pacific Region」で発表。



■ブース概要：

- 参画事業者に対しEWS協議会の同報メールで参加募集し、EWS協議会のブースにスイス再保険会社とヴァイサラ株式会社にも参加いただき出展。
- 4日間の出展期間中に多くの方がブースを訪問。
- ブース訪問者は、国際機関（REAP（早期行動パートナーシップ）、WMO、WB、IFRC）、気象庁、JICA、日本赤十字、各国政府機関（バヌアツ、ブラジル、東ティモール、ベトナムなど）、大学、本邦企業など。

